

## 正誤表

2007.11.16

日本方言研究会第 85 回研究発表会

於 琉球大学

研究発表集 pp.1-8

方言コーパスを利用した動詞活用の分析

徳之島方言二千文を用いて

福嶋 秩子

- p.1 下2行 撥音 促音
- p.2 上3行 原則 r であるが 原則 t であるが
- p.2 下2行 前者は、融合語幹が語源的に連用形 + ヲリやアリとの複合にさかのぼると考えれば当然ではある。 前者は、融合語幹が語源的に連用形 + ヲリとの複合に、テイル形や過去形がヲリやアリとの複合にさかのぼると考えれば当然ではある。
- p.3 表2 表1に差し替え
- p.4 表3 ju:終止形 A ju:終止形、 ju:終止形 ju 終止形
- p.7 表4 語形表記で喉頭化子音は ' で代用した 語形表記で声門閉鎖音は ' で代用した